

一般質問

宮本
議員

○伊万里湾の県境整備と赤潮発生
御対策について

質 伊万里湾の赤潮対策についてどのような対策を考えているのかご説明下さい。

水産課長 底質改善剤や多項目の水質計の購入の補助、県が現在策定している赤潮自主監視調査体制や赤潮被害軽減対策などをまとめたガイドラインに関連して被害救済協議会に働きかけを行い、佐賀県側にも話をし、防除剤の備蓄や、散布のための体制づくりにも手をかけているところです。

質 底質改善剤の事業規模と内容についてご説明下さい。

水産課長 新松浦漁協を事業主体として、市の単独事業で補助率は2分の1。総事業費900万円です。市が450万円を負担する形で考えています。

質 伊万里湾の赤潮発生は、長崎県と佐賀県と県境をまたがる海域であり、国が直接伊万里湾の環境問題には力を入れるべきと考えておりますので、今後の赤潮対策についての県や政府に対しての働きかけの予定をご説明下さい。

水産課長 まずは新松浦漁協と調整

をして長崎県への陳情を行い、その後、県に相談をしながら国への陳情活動が行えるよう進めたいと考えています。

○青島地区の要望事項について

質 青島地区の今後の診療体制についてご説明下さい。

健康ほけん課長 昨年6月に常勤医師が退職され、7月から青洲会病院にお願ひして毎週火曜と金曜の午後2時から5時までの間、医師を派遣していただいています。

青洲会病院に対して医師の派遣回数を増やすことや、午前中からの診療についても相談をしていますが、現状が限度という回答を受けている状況です。引き続き、診療時間等の充実についてお願いしていきたいと思ひますし、また常勤医師の確保についても努力していきたい。看護師についても、4月からは正規職員を配置して、島民の皆様の健康相談等を受けられることができる体制を取っていききたい。

質 青島の漁船が水産水を積み込む場合に、干満の差が激しくて漁船が傷むので非常に困っておられますが、市の対応について説明下さい。

水産課長 現地を確認しており、今後漁民の方と具体的な対策等について協議を進めていきたいと思ひつてます。

一般質問

山崎
議員

○御厨港埋立地の活用について

質 埋め立て後の活用については以前、地域の住民や関係団体などとの協議の結果、3つのゾーン（公民館の移設予定地と緑地と民間が活用できる経済活動ゾーン）に分けて整備するよう計画がされました。現在埋立地は完了しています。

先日、長崎県県北振興局から松浦市民にアンケートが送られてきました。このアンケートについての説明をお願いいたします。また結果次第で今後が左右されることがあるのかお尋ねします。

政策企画課長 県に確認したところ、今回は緑地の整備の関係でのアンケートでしたが、一般の事業を含め、県が事業主体となる事業につきまして、アンケートを実施し、当事業の便益といえますが、社会への貢献度を算定するものです。

このアンケート結果をもとに、費用対効果等を算定して、新規事業に向けての参考資料としたいということです。

○松浦市に青果市場がないことについて。

質 松浦市にはおいしい農産物がいっぱいあります。ですが松浦市には青果市場がありません。隣接する3自治体には青果市場があります。そのため松浦市の農産物はほぼほぼ他所に出ていっています。松浦には日本有数の魚市場があります。その中で多くの仲買業者さんが青果物を取り扱われているので需要はあると思ひます。ぜひ松浦市に青果市場を考えていただきたい。

市長 市場を建設する前に、まずはよい作物を作っていたかどうか、そして収量が拡大するなど地域の生産力を高めることに行政としては力を注いで支援すべきではないかと考えています。その上で条件が整い、市場を建設した方が、さらに地域の農業、農産物の付加価値の向上、所得の向上につながることを確認できれば、市場建設も視野に入ってくると思ひますけれども、まずは実際につくる側に支援すべきことが優先ではないかと考えているところです。

その他、松浦市と松浦高校の協働教育活動「まつナビ」における松浦市議会での発表会について、星鹿地域振興について及び星鹿町牟田地区消波ブロックについて質問しました。